

和歌山県偉人顕彰シリーズ第5弾

医聖 華岡青洲シンポジウム

～没後180年 和歌山が生んだ麻酔手術の先駆者～

華岡青洲は、手術による痛みを苦しむ患者を救いたい一心で麻酔薬の開発に取り組み、多くの犠牲を伴いながらも、西欧医学に先駆けること約40年も前に麻酔薬を完成させ、世界で初めて全身麻酔による乳がん摘出手術を成功させました。現在では、この功績が世界に認められ、米国シカゴにある国際外科学会の「荣誉会館」に華岡青洲に関する資料が展示されています。

今年は、華岡青洲が亡くなって180年を迎える節目であることから、改めてその功績を称え現代医療に与えた影響を再認識するとともに、広く全国の方々に知ってもらうためシンポジウムを開催します。

日 時：平成27年12月5日（土）13：30～16：30

場 所：明治大学 駿河台キャンパス アカデミーコモン3階 アカデミーホール
（住所：東京都千代田区神田駿河台1-1）

受付開始：9月4日（金）10：30から

申 込 先：明治大学リバティアカデミー事務局 <http://academy.meiji.jp>
電話 03-3296-4423

申込方法：電話またはホームページから申し込みください
（事前予約制、全席自由、先着1,000名）

基調講演／酒井 シヅ「華岡青洲-日本の外科史に与えた影響-」

パネルディスカッション



酒井 シヅ
順天堂大学
特任・名誉教授



畑埜 義雄
和歌山県立医科
大学名誉教授



曾野 洋
四天王寺大学教
育学部長・教授



阪井 和男
明治大学法学部
教授



仁坂 吉伸
和歌山県知事



三田村 邦彦
俳優

※過去の「和歌山県偉人顕彰シリーズ」

第1回（23年） 南方熊楠

第2回（24年） 陸奥宗光

第3回（25年） 濱口梧陵

第4回（26年） 弘法大師空海

<お問い合わせ>

企画部企画政策局文化国際課

担 当： 牧志・島本

TEL：073-441-2050

医聖 華岡青洲シンポジウム

没後180年 和歌山が生んだ麻酔手術の先駆者



【医聖華岡青洲顕彰会 収録】

平成27年 **12月5日(土)** 受講料無料

会場 明治大学駿河台キャンパス
アカデミーコモン3階 アカデミーホール

開場:12:30

開講:13:30(~16:30)

■申込方法 事前予約制(全席自由、先着1,000名)

■募集開始 平成27年9月4日(金)

■申込先 明治大学リバティアカデミー事務局

TEL 03-3296-4423 URL <http://academy.meiji.jp>

電話またはHPからお申込み下さい。

■問合せ先 和歌山県文化国際課 TEL 073-441-2050

■基調講演:酒井 シツ「華岡青洲ー日本の外科史に与えた影響ー」

■パネルディスカッション

酒井 シツ 畑埜 義雄 曾野 洋 阪井 和男 仁坂 吉伸 三田村 邦彦



酒井 シツ
府日本歴史学会理事長
和歌山大学文学部教授
和歌山大学文学部教授



畑埜 義雄
和歌山県立医科大学名誉教授
和歌山県立医科大学名誉教授



曾野 洋
近畿大学医学部教授
近畿大学医学部教授



阪井 和男
明治大学法学部教授
明治大学法学部教授



仁坂 吉伸
和歌山県知事
和歌山県知事



三田村 邦彦
和歌山県知事
和歌山県知事

医聖 華岡青洲シンポジウム

没後180年 和歌山が生んだ麻酔手術の先駆者

華岡青洲は、手術による痛みを苦しむ患者を救いたい一心で麻酔薬の開発に取り組み、多くの犠牲を伴いながらも、西欧医学に先駆けること約40年も前に麻酔薬を完成させ、世界で初めて全身麻酔による乳がん摘出手術を成功させました。現在では、この功績が世界に認められ、米国シカゴにある国際外科学会の「榮譽会館」に華岡青洲に関する資料が展示されています。今年、華岡青洲が亡くなって180年を迎える節目であることから、改めてその功績を称え現代医療に与えた影響を再認識するとともに、広く全国の方々に知ってもらうためシンポジウムを開催します。

■基調講演：酒井 シヅ「華岡青洲－日本の外科史に与えた影響－」

■パネルディスカッション：酒井 シヅ 畑埜 義雄 曾野 洋 阪井 和男 仁坂 吉伸 三田村 邦彦



さかい
酒井 シヅ
前日本医史学会理事長
順天堂大学特任・名誉教授



はたの よしお
畑埜 義雄
和歌山県立医科大学
名誉教授
畑埜クロスマネジメント代表



その ひろし
曾野 洋
四天王寺大学教育
学部長・教授
IR戦略統合センター長

1935年静岡県生まれ。医学博士。三重県立大学医学部卒業、東京大学大学院博士課程修了。69年より順天堂大学医史学研究室にて初代教授小川鼎三氏に師事。第2代医史学研究室教授となる。現在は特任・名誉教授。NHK大河ドラマ「八重の桜」「花燃ゆ」、漫画・ドラマ「JIN-仁-」等、医学考証を担当する。著作には『解体新書(現代語訳)』『日本の医療史』『病が語る日本史』『絵で読む江戸の病と養生』等がある。

1945年大阪府生まれ。70年関西医科大学卒業、78年京都大学大学院医学研究科博士課程修了。和歌山県立医科大学副学長や和歌山県立医科大学附属病院院長を歴任。20年間の教授時代に取得した認定コーチ、最後に副学長、病院長の経験を生かして、退官後は病院のコンサル、コーチングを生かした病院の活性化に関する講演活動を行っている。

1964年和歌山県生まれ。87年慶應義塾大学法学部卒業後、神戸大学大学院修士課程、名古屋大学大学院博士課程、慶應義塾大学SFC研究所上席所員、慶應義塾福澤研究センター客員所員等を経て、現職。2012年より毎日新聞にて「範は紀州史」にあり」連載中。



さかい かずお
阪井 和男
明治大学法学部教授



にさか よしのぶ
仁坂 吉伸
和歌山県知事

1952年和歌山県生まれ。77年東京理科大学理学部物理学卒業、85年博士課程退学。ソフトハウスに勤務し、87年理学博士取得。サイエンスライターを経て90年明治大学法学部専任講師。98年から教授。

1950年和歌山市生まれ。東京大学経済学部卒業後、通商産業省入省。生活産業局総務課長、経済企画庁長官官房企画課長、大臣官房審議官(通商政策局担当)、製造産業局次長を歴任後、2003年からブルネイ大使、社団法人日本貿易会専務理事を経て、06年から和歌山県知事。



みたむら くにひこ
三田村 邦彦
俳優
舞台「華岡青洲の妻」
青洲役

1953年新潟県生まれ。77年、主演映画『限りなく透明に近いブルー』(79年公開)でデビュー。シリーズABC『必殺仕事人』テレビ朝日『太陽にほえろ!』など数々の連続ドラマ・映画に出演。2012年6月、三越劇場(他全国公演)にて、有吉佐和子作「華岡青洲の妻」に出演。

平成27年12月5日(土) 受講料無料

会場 明治大学駿河台キャンパス
アカデミーコモン3階 アカデミーホール

開場 12:30

開講 13:30(～16:30)

■申込方法 事前予約制(全席自由、先着1,000名)

■募集開始 平成27年9月4日(金)

■申込先 明治大学リバティアカデミー事務局

TEL 03-3296-4423 URL <http://academy.meiji.jp>

電話またはHPからお申込み下さい。

■問合せ先 和歌山県文化国際課 TEL 073-441-2050



明治大学駿河台キャンパスは、JR「御茶ノ水」徒歩3分
丸ノ内線「御茶ノ水」徒歩3分
千代田線「新御茶ノ水」徒歩5分
新宿線・半蔵門線・三田線「神保町」徒歩8分です。